Do you

東毛経済同友会 第45期 会報誌



発行責任者 東毛経済同友会 会長

発 行 広報委員会

豊かさを求めて 発 行 日 2018年1月吉日

■ 45 期会長・副会長・専務理事

テーマは『泉窓への情熱』

45 期会長 天笠 秀昭

「未来への情熱」をテーマに第45期という節目の年度をスタートさせていただき早5か月が過ぎようとしております。

通常の各委員会例会のほかに記念事業等も入り、各委員長をはじめ、理事・委員会の皆様におかれましては多忙な1年となり大変恐縮しております。これまでの数か月だけでも各セクションの企画、立案・実行力に驚嘆し改めて同友会の能力の素晴らしさを感じております。これもひとえに当会が幅広い年齢の会員が互いを尊重し議論できる会だからだと思っております。

「明日に挑む勇気 未来を築く叡智」を掲げ45年前に発足した当会も今では会員数150名を数える大きな経済団体と成長し、今まで以上に地域への影響力が大きくなると同時に社会貢献の責務も担うべき団体となったように思います。



今年5月には大きな記念事業が待っております。全会員が東毛経済同友会の名を高める志を持ち、「太田に同友会あり!」と 更になりますよう力合わせ頑張っていきたいと思いますので、ご協力よろしくお願い申し上げます。頑張りましょう!

阿部 博行 副会長



「情熱」を旗印に熱い会長の下、副会長として半年。担当する広報・経済文化・環境保全の3委員会を中心に熱く関わらせていただいております。各委員長とも多少の苦労はやる気に代え、ハツラツと楽しんで運営しています。また、メ

ンバーの積極的な協力体制も同友会の素晴らしいところと思います。このように積み重ねて 45 周年。担当したチャリティーゴルフコンペでは 201 名の参加と、華やかに周年事業をスタートできたこと感謝致します。残り半年も一層皆と関わり同友会を盛り上げていきたいです。

大谷 幸徳 副会員



45期も後半戦に突入しました。前半戦では、各委員会も素晴らしい例会を企画、運営され45周年チャリティーゴルフコンペも盛大に執り行われました。

しかし、後半も大きな事業が 目白押しです。「Passion for

the FUTURE」未来への情熱を持って、全力で会長をサポートし、同友会を盛り上げていきますので、会員皆様のご協力をよろしくお願いします。

穂積 昭則 副会



天笠会長の下、会員委員会と総務委員会の副会長を担当させていただき、早半年が経過しました。まだまだ至らぬところも多いとは思いますが、会員皆様のご協力のおかげで7月総会と45周年記念事業成功祈願靖国

神社参拝も無事に終えることができ、靖国神社では45期の成功を確信いたしました。残り半年間も 天笠会長のスローガンである情熱を持って全ての例 会、記念事業を成功させるべく全力で取り組んで行 きたいと思います。

小暮 英隆 専務理事



専務理事を仰せつかり早いもの で半年が経とうとしています。諸 会員の皆様からの厚いご厚情とて も感謝しております。

「情熱」をキーワードに会員一 丸となって進めている45周年事 業。会員の結束力の強さ、組織力 など大きな力を改めて感じており

ます。後半の半期に至っては周年事業も目白押しです。きっとたくさんの思い出が会員の皆様の心の中に残ると思います。今後とも引き続きご支援いただけます様よろしくお願い申し上げます。

45 周年記念事業

45 周年実行委員長 加藤博

今期、東毛経済同友会は 45 周年を迎える事となりました。世代を考えたとき第三世代を迎えたとも言えるでしょうか。大きなバックグラウンドも無く、地域同志の集まりとして規模や内容等含め 45 年間も継続している任意団体は東毛経済同友会だけだと思います。

例年、地域社会への貢献、会員相互の研鑽事業、どれをとっても レベルの高い事業を行っておりますが、周年事業は節目の集大成と して記念式典、記念誌、記念事業、対外事業(今期はゴルフ大会) を柱に事業展開いたします。それぞれの部会が全員参加の楽しい事 業を計画いたしておりますので、自ら積極的に参加して東毛経済同 友会の醍醐味を体験してください。



記念ゴルフコンペ部会長 **青木 一弥**



11月1日に実施した「創立45周年記念チャリティーゴルフコンペ」では、大変お世話になりました。

200 名以上の参加目標を掲げたものの、「はたして集まるのか?」「200 名参加した場合の表彰式を短時間で行うにはどうしたら良いか?」等の問題事項が沢山ありましたが、多くの同友会メンバーと記念ゴルフ部会メンバーの積極的な協力により無事終了することが出来ました。改めて同友会の組織力の強さを感じることが出来ました。ありがとうございました。

記念誌部会長井野正夫



昭和48年に創立し「明日に挑む勇気、未来へ向かう叡智」をスローガンのもと集り、今年で45年の節目を祝うことができました。

その中で、先輩たちが築き上げた伝統や歴史を、過去の資料で知り、東毛経済同友会の地域に対しての貢献度や凄さを知ることができました。そして今期の天笠会長のスローガンである「未来への情熱」として45周年を迎え、未来へ向けて歩んで行く足跡を残し、後世へと伝承して行く、思い出の記念誌を発刊して行きたいと思います。

記念式典懇親部会長 岡田 秀一



5年毎の周年の事業活動とは、人材の掘り起こし、会を更に発展、前進させられる最大のチェンスであると考えます。一人でも多くの会員を巻き込み、全員参加を目指した行動が我々リーダーとしての役目だと言えるでしょう。半世紀である50年に向けて、我会が発展し続ける為にもこの45周年を何としてでも成功に導かなくてはなりません。委員会の皆様には、御苦労をお掛け致しますが、全員で心に残る周年を目指して、頑張っていきましょう。そして、私自身も来年の3月29日当日まで、責任を全う出来る様突っ走って参りますので、どうか会員の皆様の御指導、御協力の程宜しくお願い申し上げます。

記念事業部会長 多部田 敬三



上下部組織もなく、一般社団格も受けずに、45年間東毛地域に根差し、会員の叡智を終結し様々な地域 貢献や会員相互の親睦研鑽を重ねてきました。今記念 ラリーを通じ市民も巻き込み東毛経済同友会の活動を 一般の方へ広く周知したいと思います。全メンバーで もこのラリーを盛上げ、そしておおいに楽しみたいと 思います。未来へ語り継がれる記憶に残る記念事業に したいと思います。同友会ここにあり!!ご協力宜し くお願い申し上げます。

◎ 7月6日(木) 定時総会・懇親会 「未来への情熱を!」

マリエール太田にて7月定時総会、並びに懇親会を開催いたしました。天笠会長のスタートとなる総会は、緊張感のある中スムーズな議事進行をすることが出来ました。

総会後の懇親会においては、45周年スローガンの発表もあり委員



会毎に全員ご登 壇頂き、新入会 員の自己紹介と 各委員長に熱き 情熱を語ってい



ただきました。この1年間、天笠会長を支え盛り上げてゆく楽しいひと時を過ごせたと思っております。100名を超える多くの会員の皆様方のご出席を頂き改めて同友会の熱き思いを感じました。運営に絶大なるご協力を賜りました会員の皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。

▲ ハイキング部会

部会長 加藤 博

◎ 7月14日(金) 富士山へ

Show the Flag!!

45周年事業の第一弾キックオフとして「日本一の高みに会旗を掲げる」という号令の下、会長、実行委員長を始めとした部会メンバーとその家族で、日本の最高峰「標高3,776m富士山剣ケ峰」への登頂を目指し、誰もかけることなく全員で登頂に成功いたしました。東毛経済同友会始まって依頼の快挙を計画するにあたり半年前からトレーニングし装備や予備知識など地道な準備活動が実を結んだ結果であり、部会として東毛経済同友会45周年記念に花を添えることが出来たと思います。



★ 環境保全委員会

委員長 田畑 昌也



◎ 9月3日(日)金山清掃

今期スタート行事として金山清掃を先日無事に 終えることができました。

同友会 45 周年ということで、早朝から 64 名の大変大勢の会員の皆様にご参加いただきました。天候の方も不安定な状況が続いていましたが、晴天となりとても良いスタートを切れたと思います。

今年度は 45 周年記念として、濃紺色のベスト に胸に 45 周年のロゴと背中に同友会の文字を入 れたシンプルでありながら際立つベストが出来上 がったと思います。

このベストを着ての活動は金山清掃に同友会ありとアピールできたと思います。

初めての委員長として緊張してしまいましたが、今回の活動を通して色々と勉強させて頂きました。 第二例会も楽しい例会にしたいと思いますので宜しくお願いします。

◎10月4日(水)講師例会 *南米に賭けた夢、豊歳直之氏



マリエール太田にて、駐日パラグアイ共和国特命全権大使豊歳直之 氏をお迎えして講演会を開催致しました。当日は72名という多数の 皆様のご参加を頂き誠に有難うございました。

講演では豊歳氏が南米に大志を抱いてアルゼンチンへ出発し、パラグアイへ移住後は持ち前の冒険心と探究心・そして困難に立ち向かう闘志で「トヨトシグループ」を創業・成功へ導かれたお話は、会長方針の"未来への情熱を"に通ずるものだったと確信しております。



今年度は、45周年でもあり最初の講師例会でプレッシャーもありましたが、有意義な時間をともに共有できましたことに感謝致します。

後半は移動例会もありますので、今後ともよろしくお願い致します。

★ 会員委員会

委員長 伊藤 泰嗣

○10月29日(日) 靖国神社参拝

45周年事業の成功を祈願する日帰りバスツアーを開催しました(参加者34名)。

台風の来る大雨の中、当日の欠席者もなく無事に帰ってきま した。靖国神社では全員で本堂に入り参拝し、45周年事業の 成功を祈願してきました。



すしざんまい本陣 やバスの中では、伊 丹副委員長や梶塚バ スガイドに盛り上げ て頂き、会員同士の 親睦を深めることが できたと思います。

会員の皆様のご協力で成功に終わることができました。特に関口委員には同じ歌を5回歌わせられるという恐怖を与えてしまい、この場をお借りしてお詫びをしたいと思います。ありがとうございました。



○記念ゴルク部会

部会長 青木 一弥

○11月1日(水) 鳳凰ゴルフ倶楽部

天気も晴れて絶好のゴルフ日和、AM6 時 30 分に天笠会長他関係役員と記念ゴルフ部会メンバーが、鳳凰ゴルフ倶

楽部に集合。朝礼で役割確認して受付を開始しました。平日にもかかわらず201名の登録をいただき、特に天笠会長にはこの日のために猛練習を重ね参加していただき大変に盛り上げていただきました。ありがとうございました。ゴルフに参加しない部会メンバーには、商品のチェック等表彰式の準備を担当してもらいました。また多くの皆様にご協賛いただき賞品も充実させることができました。チャリティーの募金額ですが、目標200,000円に対し206,196円でした。多くの皆様の暖かいお気持ちに感謝申し上げます。

最後になりますが、この事業を通して同友会の活力を外部の人達に 見ていただく場になり、あらためて同友会のパワーを感じました。



◎ 11月12日(日) 近接柔道大会

太田武道館において第14回太田近接柔道大会が開催されました。

近接とはいえ神奈川県の方より遠征されてくる某有名選手の道場もあり、大 変大きな大会だと感じました。

参加者 360 名。男女混合の団体戦でしたが、かわいらしい女の子が男顔負けの試合をしていました。

新田に道場のある男子選手はなんと 32 連勝 !! という快挙を成し遂げました。 将来のオリンピック選手になるかもしれない・・・と思うとなんだかうれしい 気分になりました。

私個人としてはなかなか接点のない柔道、とても新鮮でした。



★ 企画委員会

委員長 杉山 乃祐

◎ 11月 15日(水) 新入会員オリエンテーション

同友会の大事な事業の一つである『新入会員オリエンテーション』を今年度は、対象者 12 名を含む計 39 名で開催致しました。

当日、天笠会長が時間調整の為(!?)、少し遅れてのご登場という事もありましたが、第1部の講義ではプロジェクターによる概要説明、そしてチャーターメンバー・中村市治様、歴代会長会会長・今井弘二様のお二人による、和やかな中にも重みのある貴重なご講演を頂く事ができました。

第2部の懇親会では、加藤博実行委員長様の45周年事業各部会の概要

説明、そして新入会員一人一人に自己紹介をして頂き、終始、和やかな雰囲気で懇親を深め、同友会を肌で感じて頂く 事ができたと思います。最後に、本事業に携わって頂いた多くの方々に深く御礼申し上げます。



★ 経済文化委員会

委員長 長谷川 矩之



◎ 11月22日(水)

防衛省専属講師で心理学・ヘルスカウンセラーの 横山みゆき先生をお招きして、同友会では異例の会 員参加型の例会を開催し、67名の会員の皆様に参 加いただきました。対人コミュニケーションの方 法、相手の話をよく聞くことの重要性、最後は委員 会別ではなくランダム形式でのグループディスカッ ションを行い、実践的なコミュニケーションを通し て、グループでの協議内容の発表をしていただきま した。苦手意識を持ったまま、練習する時間がない、

練習する場がない、そんな悩みを克服するための実践の場を企画致しました。

また、急な指名にも快くご協力していただきました会員の皆さまには心から感謝を申し上げます。ありがとうございました。

★ 社会福祉委員会

委員長 高草木 雅之

◎ 12月6日(水) イルミネーション

社会福祉委員会委員長の高草木でございます。45 期東毛経済同友会活動もすでに 半年が過ぎようとしております。12 月には我々の担当例会、太田市役所イルミネーション点灯式を皆様のおかげで盛大に終わらせることができました。今回は、会の発足 45 周年及びイルミネーション点灯式 20 回目という節目ということで今まで以上に力の入った式を行うことができました。次の例会は 5 月に予定しております。また、会員一同、一致団結して素晴らしい例会を企画し一年を締めくくりたいと思っております。 残りの半年もどうぞご支援の程宜しくお願いいたします。



◎ 12月13日(水) 「忘年会」美喜仁館にて

師走のお忙しい中たくさんの会員の方々にご参加いただきありがとうございました。

また企画委員会の皆さんにもご協力いただきありがとうございました。大抽選会ではたくさんの協賛品をいただき、

とてもありがたく思いました。おかげさまで参加者全員に景品を持ち帰っていただく 事が出来ました。大谷副会長の司会も冴えわたり、大変盛り上がりました。

長野県上田市の雹被害にあったリンゴも無事完売となり同友会の素晴らしい一面を 改めて感じました。多部田部会長から 45 周年のラリー事業のイメージ動画も上映され ラリーのイメージが沸きました。

残り半年、情熱をもって 45 周年を成功させましょう!!



新八会員のご紹介 (敬称略・50音順) 氏名 ①生年月日・血液型 ②職業 これからの東毛経済同友会を「情熱を持って共に作っていく」新しい仲間です!



金 井 勇

- ① 昭和39年10月7日生 A型
- ② (株) ダスキン呑龍 代表取締役



木 村 雅 美

- ① 昭和36年3月17日生 AB型
- ② (株)トーカイテクノ常務取締役



木暮静一

- ① 昭和38年4月12日生 A型
- ②(株)リープ 代表取締役



田中政孝

- ① 昭和37年12月21日生 A型
- ② さかいわグループ 営業本部長



符 波 明 道

- ① 昭和37年6月18日生 AB型
- ② (株) 美喜仁 統括部長



宮澤秀利

- ① 昭和36年6月21日生 AB型
- ② (株) エスペランサ・エストレーラ 代表取締役



矢守 啓二郎

- ① 昭和 46年10月5日生 A型
- ② (株)トーカイ上下水道部長



45期のDoYou上期号が完成しました。ご寄稿いただきました三役及び各委員長の皆さまのご協力、心より感謝申し上げます。

天笠年度がスタートし早半年、誌面で振り返ってみると活動の幅の広さ、規模の大きさを改めて感じます。45期下期も例会、そして周年事業が目白押しです。また委員会としては記念誌作成が佳境に入ります。会員の皆さまの更なるご協力をお願いします。

広報委員長 田村政一

THIS IS OUR SPIRITS

東毛地区の真のリーダーとなるべく全会員で叡知を結集していく。 東毛地区の政治経済・文化を通じ、地域社会に貢献していく。 自己の向上を目指し、会員相互親睦と研鑽を積み重ねる。